

◇愛知県認知症等普及啓発地域シンポジウムの開催について

1 目的

愛知県が推進する総合的な認知症対策の一つとして「愛知県認知症等普及啓発地域シンポジウム」を開催し、地域住民や関係団体等に対して、認知症について正しい知識を持ち、地域で暮らす認知症の方とその家族のよき理解者、支援者となる「認知症サポーター」を養成し、認知症になっても安心して住み慣れた地域で生活が継続できる町づくりの推進を図ります。

2 開催概要

(1) 日時

平成25年2月2日（土）午後1時30分から

(2) 場所

愛知県立大学長久手キャンパス講堂（長久手市茨ヶ廻間）

(3) テーマ

「認知症 家族の支え 地域の支え」

(4) 対象者

- 一般県民、住民組織（自治会、老人クラブ等）、民生・児童委員、介護者の会等
当事者組織の方
- 地域の生活関連企業・団体活動等に携わる方
- 保健・医療・福祉関係に携わる方

(5) 内容

「認知症サポーター養成講座基準」に沿って実施します。

○講演

認知症を正しく理解するための基礎的な知識を中心に御講演いただきます。

しばやまひろと

講師：柴山漠人氏

（医療法人晴和会 あさひが丘ホスピタル名誉院長、藤田保健衛生大学医学部・客員教授）

○パネルディスカッション

認知症の方にかかわるそれぞれの立場から活動内容等を御紹介いただき、認知症の方、その御家族を地域で支えるために求められることなどについて、意見交換等を行っていただきます。

コーディネーター：柴山漠人氏

パネリスト：長久手市長寿課

愛知たいようの杜地域包括支援センター

瀬戸介護家族会

特定非営利活動法人尾張東部成年後見センター

(6) 目標参加者数

500人

3 その他

厚生労働省の「認知症を知り、地域をつくる10か年」構想（平成17年度）を受け、平成18年度から県下の2～3か所で開催しています。平成24年度は尾張地区を瀬戸保健所が、三河地区を西尾保健所が担当して開催します。